

第2回 七宝北中学校地区委員会
会議録

開催日時	平成30年1月18日(木) 午後3時～午後4時30分
開催場所	美和総合福祉センターすみれの里 2階 集会室 集会室
出席委員	七宝小学校関係： 木全 孝(校長) 佐藤典子(運営協議会委員) 亀山大介(P T A代表) 宝小学校関係： 横井三千代(校長) 水野文男(評議員) 田口健次郎(P T A代表) 秋竹小学校関係： 賀島 美恵子(校長) 大西純滋(評議員) 篠田小学校関係： 飯田康正(校長) 宮地正耕(評議員) 原 貴子(P T A代表) 美和東小学校関係： 林 俊文(教頭) 鈴木良法(評議員) 七宝北中学校関係： 中野義彦(校長) 糸野俊弘(評議員) 宮地砂稚(P T A代表) 一般公募関係： 小澤 勝・春木良美 前委員長： 溝口 紘
欠席委員	伊藤委員・北浦委員
出席者	松永教育長、木村教育部長、萩野教育次長、三輪学校教育課長、内山主幹、後藤主幹
傍聴人	4人
議事日程	1. 学校選択制に関する質疑について 2. 学校選択制について ア. 学校選択制について イ. 七宝北中学校選択可能区域について 3. 七宝北中学校選択について ア. 対応方法について イ. 対象者について ウ. 申請者について エ. 手順について オ. 周知について

委員長	<p>本日は、ご多忙のところ、ご出席賜りましてありがとうございます。ただいまより、あま市立小中学校適正規模等に向けた検討委員会 第2回七宝北中学校地区委員会を開会します。</p> <p>それでは、最初に、市教育委員会を代表しまして教育長よりごあいさつをお願いします。</p>
教育長	<p>失礼いたします。本日はお忙しい中、委員の皆様方全員参加いただきありがとうございます。昨年10月に第1回目をおこない、その後いろいろ整理させていただき今日の2回目の地区委員会を開催する事になりました。後で皆様からの意見や質問等を事務局からご説明させ前に進めさせていただきたく宜しくお願ひ致します。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。本委員会の議事録を市のホームページで公開するため委員会の内容を録音させていただきますので、ご了解くださいますようお願いいたします。また、本委員会は、1時間半程度の時間を予定していますので、午後4時30分までを目途として進めていきたいと思ひます。また、この会館の使用時間は5時までとなっておりますのでご了解ください。議事進行にご協力をお願いします。今回は、委員の皆様から出していただきました質疑につきまして事務局より説明をしていただきます。</p> <p>それでは、「議題（1）学校選択制に関する質疑について」に入ります。</p> <p>この件につきまして、事務局より説明をお願いします。</p>
学校教育課長	<p>「議題（1）学校選択制に関する質疑について」回答・説明 まずは配布資料の確認。次第 ①資料 ② あま市立小中学校の適正配置及び規模の適正化に関する提言書 ③平成27年度篠田小学校・美和東小学校・七宝北中学校・美和中学校地区委員会にて提出された代案提案書等 ④意見・質問記入票に4点協議事項に入ります。</p> <p>（1）学校選抜制に関する質疑について 資料を朗読する。</p>
委員長	<p>ただいまの事務局の説明に対しまして、何かご質問・ご意見はありませんか。ご質問やご意見のある方は、挙手をお願いします。</p>
委員	<p>18番の回答の中で財政側と相談しながら他の4中学校と同様な対応となっておりますがどのような対応をされますか？</p>

<p>学校教育課長</p>	<p>通学路の整備ですので、中学校については小学校のように通学団での登下校で通学路の指定はございませんので、学校側の主な通学路を想定し、その中で財政側と相談しながら他の4校と同じ様な通学路の整備を考えております。</p>
<p>委員</p>	<p>自転車で通学しているので安全を考えて道路の拡張など考えて見えることですね。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>具体的な事はまだ検討していませんが、今回新庁舎の関係で新たに歩道整備や舗装等の面整備が有りますのでそれを考えて検討してまいりたいと思っています。</p>
<p>委員</p>	<p>8点提出しましたが、学校選択制を実施している地区で課題となっている事を羅列したのですが、現実学校選択制が非常に良いというものでもない。なかには廃止や変更で、常に変わっているところもある。そのようなところはどんな問題があったのか、それをまとめたのがこの8点です。学校選択制を取入れようとしているのですがこの8点を考えないと何年後にはまた不味いねと先を見ての心配で実際16番からですが学区単位ですが地域ごとに分かれていたのですが、学区選択になると個人になり地域から浮いてしまう形になってしまうので地域でのコミュニケーションを図ることをしないと。地域でイベントがあっても参加できない事も起こりうるので、その辺りも考えておかないと。例えば地域の行事で地域間の交流、学校間のイベント七宝中・美和中で協同のスポーツ大会等考えていかないと選択制で友達が分からなく、区別されたりしてしまう事態も懸念。</p> <p>17番の偏りでこれが問題で廃止になったところもあります。人気校として出て、学校教育制度は公平だと言いますが、人気・不人気を決めるのは保護者や生徒で学校が努力しても差が出てこれが人気度が高いところに集中するので学校の情報を正しく提供する。デメリットが出てしまうと收拾がつかなくなったりする。それから通学路確保で北側と南側の道路で自転車通学をされると思いますが自転車は歩道・車道を走行しても阻害され、歩・車道で事故を起こしても大変で、名古屋電機と美和製作所辺りをできたら自転車専用通路設置と街路・防犯灯新設で防犯灯は地区へ設置のお願い。20番で地域学校選択制とでは若干外れているのではないかと。指定校変更認定制度の緩和という形になりますので、受入れ定数を設定していませんので、予定数をはるかに超えた場合曖昧に振り分けでなんとなく決まって教育委員を信頼するしか仕方がない。不認定の場合どうしてか不満がでる。指定枠以内であれば全員が登校でき、超えた</p>

	場合は抽選にする。いずれにせよ良い面悪い面がある。まだ疑問がありますがこの辺りでご検討していただければと以上のように提案させていただきました。
委員長	次の方どうぞ
委員	篠田小学校から意見書を提出させていただきました。皆さんと話し合いをしたいとこの点をきちっとクリアーしていただかないと先に進めないという話がありましたので、委員が言われたことを一つずつきちっと皆さんと話し合っていければと思っております。七宝北中の適正化ですがやはり七宝中学校と美和中学校が減るのでその辺りも考えてもらいたいと思います。
委員長	事務局、質問に対しお願いします。
学校教育課長	資料の2参照。平成29年度から41年度間の数値報告をする。七宝北中で平成41年は110名ほどです。各校通じ減少傾向にある。
委員	説明の七宝北中学校の41年度の学級数で1年から3年までが合計4学級で総学級数が6学級ですがどうしてですか？
主幹	総学級数は普通学級数と支援学級数を合わせたものです。
委員	選択制にすると七宝中学校も記載の数字よりも少なくなるのですよね。七宝北中に異動すると。美和中もそうですよね。そうすると部活が減ったりなど、そのような問題が有るので、その辺りはどうでしょうか？記載の数字は現状の数字で選択制度を実施した場合この数字よりは減ると思うのですがその時に七宝・美和中学校の部活問題がPTAや子供達の考え方も聞かないといけないと思いますけどどうお考えでしょうか。
教育長	人数が少なくなることは職員の数も減り、部活も減らざる負えない、それは各学校で検討していただき情報はきちっと流すという事でありますので、この会に出てきていただいと云々は必要ないと事務局としては考えております。
委員長	分かりましたか？
委員	この件については話し合いをしたいと思いますので持ち帰らせていただきます。
委員長	その他質問ありますか？
委員	先程、受入枠とか抽選は一切考えていない事でしたが これを見ますと、一応美和中へ行く予定の方が七宝北中に行かれますよという事は無制限にと考えていいのか教えてください。
教育長	基本的に確実にアンケートとか希望調査を事前に取ります。ですから無制限にありうる可能性は薄い。美和東・篠田小学校のアンケート結果でも多くて2割程度ですので数字的にはキャ

	<p>中学校を見ていただいて、その他にもやるべきことがいろいろ多々あると思いますので、その一部として考えられる案として提示させていただいたものです。くれぐれも誤解の無いようにお願いします。</p>
委員長	<p>(3) について何かご質問はありませんか。</p>
委員	<p>平成27年度第2回で区域変更の認定制度の拡充とか緩和を提案した内容をコピーされたものとおと思いますが、これは認定となりますので、最終的には教育委員会で審議されて決定されることとなりますので、審議内容を個々の名は伏せますが公表されるのか又は公開されるのか？例えば40人ありました。そのうち30人とか認定されましたと公開されるのですか？このあたりブラックボックスになってしまっても、この辺りを透明化しないと不審感を与える制度になってしまう懸念があって、その辺りをお伺いします。</p>
教育長	<p>現状においては、委員のご指摘の部分は個人情報であり、基本的には指定校変更等々は非公開で行います。しかしながら40人中30人とかではなくて、ある程度の状況で、もし実施するという事になれば、事前につかんで全員の方がきちっと指定校の変更を許可するような形の学校環境整備だとかを実施したうえで前へ進んで行きたい。当然今年度継続で次年度はもっと研究し検討しましょうという事になれば繰り越しになりますし、当然、事前調査も再度実施して北中学校のキャパシティーを整えて希望された方が皆さんきちっと変更できるようにいきたい。いまのところその様に考えております。通常指定校変更等の個人情報に関わるものについては非公開になります。しかしながら、変更願を出していただいた方については全部許可する事については、今の教育委員会のスタンスとしてご理解を願います。</p>
委員長	<p>宜しいですか？他どうですか？</p>
委員	<p>手順ですが、中学校の制服は夏ぐらいに注文していますが、1月に就学通知は遅いと思われるのですが？</p>
主幹	<p>これは一応案ですので、その辺りも考慮したいと思いますが、就学通知については、通常1月に出させていただいております。</p>
委員	<p>中学校ですが各校制服が違いますが、もし美和中から北中に変わる場合、いま制服が違うのですが制服とかどのように進めて行くのですか？</p>
主幹	<p>この案では7月に進学先調査をさせていただくことで考慮して、これは決定ではありませんので、実施するとなれば前倒しも可能です。</p>

委員長	あと宜しいですか？まだ時間が有りますので今回も今日の内容について一言ずつお願いします。
委員	例えば七宝中の生徒数が減った場合学校が困るのではと心配していただきありがとうございます。学校現場としては入学してくる生徒児童を見ながら学校教育活動を毎年見直しながら前年から図っていきますので、万が一減少があった場合は、その対処を考えていく手立てを現場としては考えております。
委員	中学校ですか？
委員	中学校経験があって子供の入学に応じた教育活動が少しでも効果的になるように毎年、前年度から計画を立てている形になっていると思います。
委員	毎年児童数が減っていく事に愕然としたのですが、すごくあま市の子供の数が減って行くのを見てびっくりしています。七宝・七宝北中学校の41年度を見ると113人と315人を足しても今の七宝中学校の人数になり、子供の数が増える手立てはこんなふうには思っていなかったもので、それから選択制で七宝小と篠田小と美和東小の3校だけ選べて自分たちは何故選べられないだろうと思う懸念もあるのではないかと思います。
委員長	生徒数はあくまでも見込みという事で、これから変わる可能性も、もっと増減もありますので、あま市としても増やす方向でいろいろと動くと思いますけれど、これはあくまでも見込みです。
委員	生徒数が気になって41年までの減少を見ると、北中に移行すると七宝中・美和中も減ってきて同じように、何年も議論されていますが、今回の北中学校の次の手立ても考えていかないということで一つづつ潰していかないといけないのかなと、まとめて先を見越してその様な事も考えていかない今回数字を見て思いました。
委員	小学校の立場で児童数が年々減ってきています。いま七宝中に進学させていただいておりますが、願いとしてはより多くの子と交流して成長して行って欲しいなと小学校として願いです。これだけ減ると考えていかないといけないのかなと思います。
委員	選択制についてアンケートを取った2割の意向の希望がある話を受けましたが、選択制について3校に関して全児童に希望を募るが将来交通事情が、市庁舎も変わりかなり交通量も変わると思います。店でも客の流動が変わります。できれば3校に関してはブロック、地域を区切って、大きな道路である程度区切ってブロック制をしたらどうかと私は思います。

委員	<p>先程来の平成41年度にはかなりの児童数が減ってまいりますので、七宝北中学校が廃校になるような話がまた出てくるのではないかなと思いました。それから宝小学校区を見ていますが、七宝北中学校の部活動で他の中学校とチームを組んで、例えば、たまたまサッカーに携わっていて、サッカー一部ですと飛島と組んで他の学校と試合をしたり、立田と佐織と北中と組んで試合をしている。部活動もままならない。その辺で少しでも増えると助かるなと思いました。</p>
委員	<p>先行事例で実施された問題を提示されて、同じようにならないようにと質問に対する教育委員会の回答でとかそのようなところを読んでいく中で、少しでも良くなっていくように課題点を皆で話し合っ、だれもがどの学校も同じ状況でなかなか難しいですが子供たちにとって良い選択肢を活かしていければと思いました。</p>
委員	<p>資料を見ますと秋竹・宝・大体同じような児童数で、秋竹小区域でいま30棟くらい家が建ちました。市街化区域に若い人が来るかは疑問ですが、意見交換の中や委員の意見の有った道路が用水と道路を拡張が行われています。これは一部建設工事で道路整備等されていますができれば近くの学校へ行けるのがいいのではないかと思います。</p>
委員	<p>この会議は適正規模化が大前提でかなり前から進んでおりその結果、七宝北中学校を適正規模化するためにどうしたらよいかの結論で、大事なことは選択制に向けて共通理解が無いといけなと私は思います。その為には先程の問題点で16番から30余までどうしてもクリアしないと、そうすれば選択制は当初の目的に沿って行けるのではないかと思います。</p>
委員	<p>学校選択制で一番心配するのは生徒の心情です。学校選択制を選んでしまったと思われたら、その生徒はダメな生徒になりますので、一番大事なのは地域とのコミュニケーションの中から疎外されないような体制を作らないとあの子はあそこに行っているから仲間じゃ無いとその様な事は絶対に無いようにしないと私はダメだと思えます。提言させていただきましたがなかなか難しいようです。他地区でもこの問題が発生して何か所か廃止してしまったところもあります。一番心配しておりますので、何かいい方法を皆さんと考えていきたいと思えます。</p>
委員	<p>学校選択制の導入の目途はありますでしょうか。10年周期で教育プランが変化しています。各学校が大きな違いらしきものがでてきて、いい機会と思えます。2020年度を目安にしたほうがよいのではないのでしょうか。大きく変わりますので。</p>

	<p>もう一つあります。選択制をするときに、指定学校変更願申請書がありますが、通学区域は保護者が責任を持つ等書いてありますが、単に学区の指定学校に行った場合ですと、こういうことはないのでしょうか。</p>
主幹	<p>今の指定学校に通学されている生徒さんと同じです。学校選択制を導入したからといって特別なことはしません。同じあま市の生徒ですので、他の4中学校に通う生徒と平等です。</p>
教育長	<p>基本的に、この指定学校変更願申請書は現在使用しています。というのは、学期内の転居だとか、一定の期間学校に通えますよ。ということです。それを越えて通われる場合は保護者の方は責任を持ってくださいというものです。一つの例です。</p> <p>それから先ほどの委員の学習指導要領が大きく変わる機会ですが、タイミング的にはいいのかなと思います。機が熟さないうちは軽々に進めずに、ここできちっと議論を進めて、手順を踏んでいきたいと考えています。よろしくお願ひします。小学校12校、中学校が5校あります。あま市のどの学校に行っても基礎基本の部分は同じでなければならないと思っています。いろいろな機会を通じて、学校の情報を流していきたいと考えています。</p>
委員	<p>少しよいですか。今、教育長さんは時期が熟すまでとおっしゃいましたが、この学校選択制の検討は、時期がきているからスタートしたのではないのですか。ある程度この時期までにとこの案を出していただくというのが、よいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
主幹	<p>よろしいでしょうか。この件につきましてですが、すべてが順調にいったとして、最短で平成32年度入学生から適用できるのではないかと考えています。</p>
委員	<p>いつ決まるのでしょうか。以前にも同じような話がありましたが、決まりませんでした。他の学校も人数が減ってきていますが、急ぎすぎてもよくないと思いますが、早く決まった方がいいなと思います。</p>
委員	<p>先ほど、32年度・33年度となると、小学校3・4年生ぐらいでしょうか。この子たちや親御さんの意見も聞いた方がいいとも思います。どうなるのかも子どもたちに伝えてほしいです。</p>
委員	<p>校長の代理で出席させていただきました。課題も多いとは思いますが、私は子どもたち一人ひとりがよかれと思う方向に進んだほうがよいと思います。</p>

委員	<p>さきほど、他の委員がおっしゃたように、子供と保護者の方が納得しないと導入したところで、よかったねと言ってもらえない結果になるのだけは避けたいと思います。慎重すぎるかもしれませんが、うまくことが運ぶようにしていかなければならないと思うので、メリット・デメリットを考えなければなりませんと思います。</p>
委員	<p>1つだけ、私の思いですが、色々な問題が山積されていると思います。学校選択制を導入したと、特定地域選択制で篠田の子供が北中学校へ通うことができるようになったと、でも今の状況では難しいと思います。もし、生徒が事故で亡くなったら、どうなります。だから、選択制を導入する前に、きちっと生徒が安心して安全な登下校ができる整備をしないといけないではないでしょうか。</p>
委員	<p>適正規模に関心の高い方とお話をすると、多くの保護者が七宝北中学校を希望した時に全員入学できるのか。もし、そこで抽選だとか、ふるいにかけてられることがあるのか。というようなことがあるのか。と心配がある。一方で、七宝北中学校へ進学することになれば、美和中学校への進学者が減る。このマイナス面を言われます。我々ができる事は、正しい情報を保護者に伝え、理解してもらうことをしないといけないと思います。それから、保護者をお願いすることになるとと思いますが、七宝北中学校・美和中学校の両方を保護者が知ることを進めなければなりません。例えば昨年適正委員の保護者の方が何名か七宝北中へ出向いて文化祭の合唱で感激したと聞きました。保護者の方に進学しようとする学校に出向いて各校カラーがありますので学校を知る事をしないといけないと思います。課題ややるべき事の段階がありますので、きちんと伝えること、理解してもらうこと、願することをしていかなければいけないと考えています。</p>
委員長	<p>貴重なご意見ありがとうございます。私としてはクラブ活動が中学校の場合非常に大きなウェイトを占めていると感じました。私は今あまスポーツクラブで活動をしています。これから力を入れていくことは中学校の地域でスポーツ少年団が有りますが中学校での地域活動が無い。ですから学校に関わらず、いま力を入れているところです。学校現場や先生方のクラブ活動に負担が多いと同時に専門の指導者がいない。また北中ですと部活が少ないし、他の学校もだんだん減っているので、それらを地域で見ようと取組んでいます。委員の地域のコミュニティ。これからは学校現場での限界がありますので、地域のいろいろ</p>

	な組織をスポーツクラブもスポーツ以外にもいろんな活動を地域に根差して行くように取組んでいます。これと絡めてこの問題も一緒にいろいろと研究していければいいなと思っています。今までの意見で教育長さんどうですか？
教育長	結構です。ありがとうございました。
委員長	これで、本日の議題はすべて終了しました。本日は、長時間にわたり、いろいろなご意見をお聞かせいただき、ありがとうございました。それでは、「3番のその他」ですが、事務局から事務連絡等はありませんか。
学校教育課長	本日のまとめとして、議題2の学校選択制について、アの学校選択制。イの選択可能区域について、これでもって今後考えていきたいと思いましたが宜しいでしょうか？
委員長	もう一度お願いします。
学校教育課長	先程の意見でブロックという意見がありましたので、今後一緒に考えていきたいと思いますので宜しくお願い致します。
委員長	いつ頃かはわかりませんね。
学校教育課長	次回の委員会についてです。先ほど、スケジュールでご説明しましたとおり3月頃に予定したいと考えております。3/14.3/15.3/19.3/22のうちで決めたいですが、
委員	委員長これは次の会で終了か今後の予定はどうですか？
主幹	終了ではないです。まだ検討課題がありますので
委員	どのあたりが検討されますか？いろんな課題がありますがどのように持って行くかお聞きしたい。でないともた今回と同じような形で進むのではないかと思うのです。もっと具体的に題や内容を決めていただいて進めない、また同じ様な形で行くと思うのです。
委員	今日課題になったところをもう一度きちっと整理しなおすことが必要ではないかと私は思います。
委員	今日のポイントは、選択制について一番重要なところは何かというところを挙げていただいて協議する。
委員	選択制については特に問題ないと思います。課題についてなんとなくでたようなでないようなもう一度出していただいて。
委員	親御としては部分的な課題は常に出てくると思います。制服、学校名等が必ず出ます。そのようなことから議論した方が良いのではそうしようと決めてもらった方が良いのではと。
委員長	事務局どうですか？
学校教育課長	本日は質疑の中で16番以降25番を中心についてこちらの方を中心にでいかがでしょうか。

委員	過去の事例等を見ますと選択制で意見書は同じで、何か行うにも選択制で増えると学校長が身動き取れないという状況があつてはいけないのでその辺りはどうですか？
教育長	その辺りは生徒数等事前調査してきちっとし、無いようにします。
委員長	次回事務局は協議する対象を絞って、今日の質問の中から特に深めたい内容でもってお願いします。次回ですが。
学校教育課長	先程の4日間で15日午後2時からでは、会場は後程お知らせします。
委員長	<p>次回の委員会は、3月15日午後2時からにて、開催させていただきます。ありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、第2回七宝北中学校地区委員会を閉会します。</p>